

# 家庭・職場でできる新型コロナウイルス感染を 予防する消毒方法について

(2020. 4. 9 現在)

## 新型コロナウイルスの感染予防のために

新型コロナウイルスは「飛沫」か「接触」により感染します。

### ○飛沫感染

飛沫感染とは、感染した人の咳やくしゃみのしぶき（飛沫）に含まれるウイルスを吸い込むことによる感染です。

### ○接触感染

接触感染とは、ウイルスが付着した手で目・口・鼻を触ることによる感染です。

## 家庭・職場での消毒について

手指の消毒には消毒用エタノールを用いますが、身の回りの物の表面の消毒には、消毒用エタノールだけではなく、多くのご家庭にもある家庭用塩素系漂白剤（主成分が次亜塩素酸ナトリウムであることを確認してください。）も有効であることが分かっています。

※ 消毒用エタノール（濃度70%以上）

※ 次亜塩素酸ナトリウムを使用する際には

- ・ 用途に応じ、製品に記載されている用量に希釈して使用してください。

例) 原液濃度が6%の場合 2Lのペットボトル1本の水に対して

0.05% = 約17ml (ペットボトルのキャップ約3~4杯)  
を入れます。

- ・ 製品に記載されている「使用上の注意」をよく読んでから使用ください。

## 1. 準備

---

- ・ 換気しながら行いましょう。
- ・ マスク、手袋を着用しましょう。
- ・ 使用後のペーパータオル等を入れ、廃棄するためのビニール袋を準備しましょう。

## 2. 消毒方法

- ・ 消毒液を十分に含ませたペーパータオル等で、消毒する場所をふき取った後（一方向に拭く）、自然乾燥させてください。
- ・ 次亜塩素酸ナトリウムで金属部位を消毒する場合は、消毒後、10分程度たったら水拭きしてください。
- ・ スプレーボトルでの噴霧は、ウイルス拡散の可能性があるため、好ましくありません。
- ・ 手指がよく触れる場所を消毒します。

主な消毒場所一覧（手指がよく触れる場所）		
場 所		消毒場所
家庭や職場	居間・食事場所・事務室等	ドアノブ・窓の取っ手・照明のスイッチ・ソファ・テーブル・机・椅子・電話機・コンピュータのキーボードとマウス等
	台所・トイレ等	水道の蛇口・シャワーヘッド・洗面器・ドアノブ・窓の取っ手 照明スイッチ・浴槽・排水溝・便器と流水レバー・便座と蓋・汚物入れ等
	衣類・寝具	通常の洗濯機で問題ないと言われていますが、気になる場合には、熱湯消毒（80℃、10分以上）してから洗濯機にかけます。
職場や集合住宅の共用部分	エレベーターやエスカレーター	エレベーターの呼び出しボタン・停止階ボタン・手すり部分等
	建物の出入り口	建物出入り口にあるドアノブ・ハンドル・セキュリティー対応のオートロックボタンなど不特定の人が触れる部分
	共用のトイレ・給水場所、洗面台等	※家庭や職場の「台所・トイレ等」の欄参照

※感染している疑いがある人が使用したトイレの消毒について

次亜塩素酸ナトリウムの場合は

例) 原液濃度が6%の場合 2Lのペットボトル1本の水に対して  
0.1% = 約33ml (ペットボトルのキャップ約6~7杯)  
を入れて行ってください。